

平成 2 2 年度 筑波大学
附属学校 春期研修会・研究
発表会を開催

－ 附属学校教育局 －

附属学校教育局は、平成 2 2 年度筑波大学附属学校春期研修会及び研究発表会を、2月 2 6 日（土）、筑波大学附属中学校育鳳館を会場に開催しました。

春期研修会は教職員研修の一環として開催し、阿部附属学校教育局教育長の挨拶の後、脳科学者の茂木健一郎先生に「脳と学び」と題し、講演をしていただき、昼食休憩の後に、筑波大学附属高等学校生徒による演技（ジャグリング）を行いました。

研究発表会は、本学の附属学校及び附属学校教育局における日頃の研究成果を発表し、広く参加者から意見を求めることを目的に開催されています。

当日は、阿部附属学校教育局教育長の挨拶の後、「学校で『気になる子ども』の支援に関する研究」、「附属学校の『知』を活かした教師教育の創造」について研究発表を行い、続いて海外視察報告としてシンポジウム「幼稚園・小学校・中学校・高校までの一貫教育ーシカゴでの学校視察からの提案ー」について討論を行いました。

参加者は附属学校教諭、本学教員をはじめ約 2 5 0 名で、北海道や沖縄から参加された方もいました。



（春期研修会 茂木健一郎先生による講演）



（研究発表会の様子）